

分科会開催報告書

報告日 令和3年 9月30日(木)	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 151回浮雲俳句会
開催日時 メール句会最終日 9月20日(月)	開催場所 メール句会
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女5名	合計14名 欠席者0名

実施内容

第151回例会は、コロナ感染緊急宣言のため、会場の確保が出来ず、メール句会を実施した。兼題「星」を入れた一句。当季雑詠3句。合計4句。

メール句会の実施日程については、投句締め切り日：9月12日(日)。選句表送信：9月14日(火) 選句5句(特選1句と特選句の選評をいれる。)を係へ送信：9月18日(土)まで。特選句5句と秀句3句の結果を浮雲俳句会全会員へ送信：9月20日(月)

特選句	秋耕の鋤の捌きや老い自慢	一 祝
	天国に余席をさがす秋の暮	勇 平
	日の斑ゆれ人生の午後秋の蟬	春 駒
	点滅の淡き未練や秋螢	十 九
	尺八の首の奏法菘こぼる	勇 平

選者による秀句	山の湯の榎目の桶や秋の宵	二 祥
	常夜灯夜明けを告げる遠霧笛	春 駒
	曼殊沙華兵たちの無念の手	春 駒

次回の予定

令和3年10月31日(日) 午前10時～午後2時30分

「第152回例会」は、八景島(ホテル：シーパラダイスイン)にて吟行会。吟行囁目句 2句。

八景島島内吟行。

披講 長島和女会員。